

1

田原市の防災対策について 今後の取り組みをお知らせします

防災に関するご意見・ご質問

▼防災対策課 ☎23局3548 ✉saigai@city.tahara.aichi.jp

東

日本大震災は、これまでの地震被害の概念や想定を大きく覆すものとなりました。大地震の際に津波被害が心配される田原市においても、震災後、防災対策について、多くの方からご意見やご質問が寄せられています。

去る6月3日(金)、鈴木克幸田原市長は、平成23年市議会第2回定例会の冒頭で、市政2期目の所信表明演説を行い、「東日本大震災への対応と本市の防災対策」について、現状と



▲市長所信表明演説の様子

方針を述べました。また、同定例会へは、防災関連の補正予算案を提出し、議決を得ました。

ここでは、関心の高まっている田原市の防災対策について、今後の取り組み内容をお知らせします。(国・県への要望事項も含む)

市長所信表明に関連する これからの防災対策

1 津波対策の推進

1 地震防災対策基礎調査の実施

「東海」「東南海」「南海」地震が同時発生した場合の、津波高や浸水予測・被害予測などの調査を行う。

2 海岸防災施設等の整備促進

2 津波避難対策の推進

1 校区津波避難計画の策定

校区単位で現地調査や話し合いを行い、地域特性に応じた津波避難計画を策定する。

2 ハザードマップの作成

前述の基礎調査や避難計画に基づ

く市の防災マップを作成する。

3 耐震化の推進

1 公共施設・一般住宅等の耐震化

2 道路橋りょう施設の耐震化促進

3 港湾・海岸・河川施設の補強

4 上下水道の耐震化

5 農業用施設の耐震化促進

4 災害対策本部機能の充実

1 組織の強化

災害対策本部の各マニュアルや職員初動マニュアルを見直す。

2 広域応援体制の充実

5 避難所対策の推進

1 避難場所・避難収容施設の見直し

新たな津波被害予測・対策とあわせ、広域避難所の見直しと一時避難場所を確保する。

2 避難所設備の充実

6 防災資機材・備蓄品の整備

7 自主防災組織の充実・意識啓発

1 自主防災組織の充実

2 市民防災意識の啓発

「自分の命は自分で守る」「地震・津波だ、すぐ逃げろ」を周知する。

6月補正予算の内容

今回の補正予算では、東日本大震災の地震・津波被害を踏まえ、緊急に対応する必要がある施策・事業について予算措置を行いました。

1 地震防災対策基礎調査委託

2 防災マップ改訂

3 「防災・お役立ちガイド」改訂

4 防災行政無線回転灯付屋外子局整備

5 津波避難啓発看板設置

6 海拔表示板設置



▲美しい海と共に暮らすために…